



3

March

平成 31 年 No.120

発行：社会福祉法人 育和会

〒791-1201

愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1447

TEL:0892-21-0777

 社会福祉法人 育和会

「通じ合う喜び」

私は1,2歳児クラスを担当しています。1,2歳の時期は、自己主張がしっかりしてきたり、イヤイヤ期が始まったりと、子ども達の心が変化していく大切な時期です。私はそんな時期に、子ども達の成長に携わる事ができ、とても嬉しく思います。

“～して欲しい” “構って欲しい” “自分で!!” など子ども達の気持ちは様々で、その気持ちをすべて「イヤイヤ」と表現します。何を伝えているのか分からなくて頭を悩ますこともありますが、子どもの気持ちをしっかり受け止め、ゆっくりと関わっていく事で、一本の糸が綺麗に繋がりに、心が通じ合えた時は、とても大きな喜びを感じると共に、子ども達との信頼関係もまた一つ強いものになり、嬉しく感じています。

どんな時でも“子どもの気持ちを分かってあげたい”という思いをも1番に考え、これからも、子ども達の意志を尊重し関わっていきたく思います。
(脇川 ひかる)



『JAえひめ中央 おひさま保育園 オープン!!』

みなさん、松山の JA えひめ中央 (JR 松山駅の近く) に複合施設が建設されているのをご存知ですか? その施設の中に企業主導型の保育園ができることになり、この度ご縁があり、育和会が保育をさせていただくことになりました。企業主導型の保育園とは、企業のニーズに応じて柔軟な施設・運営を支援する保育園のことです。地域の様々な就労形態に対応し、仕事と子育ての両立を目的としています。定員18名の小さな園ですが、育和会の理念である「やさしくね やさしくね やさしいことはつよいこと」を、「おひさま保育園」でも実践していきたいと思っています。みなさん、近くにお越しの節はぜひのぞきにきてください。
(西田 紀子)



久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

ぶどうグループでは、1年間『世界』というテーマで活動してきました。子どもたちなりに考えて世界に触れてきた1年間…。時には、海外の方と触れ合い、実際に英語を教えて頂いたり、インドの料理を作ってサリーを着てカレーを食べたりと楽しんで世界を感じていました。国旗の名前もたくさん覚えて、保育教諭よりも多く国の名前を言える子もいます。世界を身近に感じることで、将来子ども達が世界に興味関心を持ち、羽ばたいていけるきっかけになればと思います。

(石川 加奈美)



家庭的な雰囲気でも英語を教えてもらいました。



地球儀で、国を探しています。



世界の美味しい食べ物はなんぞろう？



サリーを着てカレーを食べました。

NIKO NIKO 館 (児童館)

今年もたくさんの出会いを通して、子どもたちは人と人が繋がっていくことの素晴らしさを感じることができました。また様々な事業所と協働することで、自分の住んでいる町の魅力について知ることができました。

子どもにとって地域の大人との関わりは、多様な人間関係を体験する社会訓練の場であり、地域文化や生活技術の伝承の場となります。このように人と人との繋がりを大切にしながら、家庭、学校と協力し、NIKO NIKO 館が拠点となる取り組みを、地域と一緒に子どもたちの健全育成を目指して、今後も続けていきたいと思ひます。(大堀 純子)



ちょっとした空間



家族のような雰囲気



仲間と共に

NIKO NIKO 館からの
お知らせ
お願い

第5回 くままち ひなまつり in NIKO NIKO 館

今年で4年目。“民族衣装のせかい”世界のテーマに子どもたちと制作しました。つるし飾りや世界の民族衣装など、雛人形と共に飾りました。久万町商店街に展示していますので、ぜひお散歩しながらご覧になってください。

くままちひなまつり
期間：平成31年2月24日～4月7日
場所：久万町商店街

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

【活動報告】 花こっとなんコットン Cook ドゥドゥル

スタッフ：石岡 信江・長山 フミ子

毎月1回、登録制クラブこっとなんコットン(手芸)・cook ドゥドゥル(料理)の活動を行っています。コットンでは、針と糸を使ってオリジナルの小物を作り、活動を終えるたびに手先の器用さが増しています。またCookでは、目玉焼きゼリーやマショマロ雪だるまケーキなど季節のスイーツを作り、料理の手際の良さが引き立っています。

これからも放課後こどもでは、いつもと違う仲間と集い、いつもと違う特別な時間を子どもたちと大切に過ごしながら、活動していきたいと思ひます。(大堀 純子)



上手にできました



子どもたちの見守り隊に感謝



針と糸を使って小物作り

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

卒業おめでとう

今年は、6年生7名がNIKO NIKOクラブを卒業します。これから、新しいステージに進む子どもたちにどんな出会いが待っているのでしょうか。何度も挑戦して得意になった一輪車。初めて出会う仲間との日々。1年生からずっと過ごしてきたNIKO NIKOクラブで6年間の経験がきっと支えとなって、子どもたちが進む道を照らしてくれることを願います。卒業おめでとう！

(渡部 梨香)



Happy House

優しく、温かく・・・

ある日のHappy House。3歳の男の子と女の子と一緒に遊んでいました。少しお姉ちゃんの女の子が遊びをリードしています。ベビーコーナーで何やら子どもたちのひそひそ声。「赤ちゃんがねんねしたけん。しーっ。」「しーっ。」

二人がお人形の赤ちゃんを優しく寝かせていました。まるでパパとママが赤ちゃんを寝かせているようです。きっとこんなふうにお家でパパやママに関わってもらっているのでしょうか。心がほっこり温かくなりました。

この一年間、子どもたちの成長をお母さんたちと一緒に見守ることができて、私たちスタッフも幸せでした。これからもさり気なく優しい子育て支援を心がけていきたいと思います。

(水谷 伴美)



あかちゃん、ねんねしたよ～



仲よし姉妹♡



絵電車ごっこ楽しいね!

ふれあい広場 お別れ会

日時：3月14日(木) 10:30～11:30

場所：Happy House

今年度最後のふれあい広場です。春から入園されるお子さんは、ふれあい広場卒業となります。お子さんの成長を祝い、みんなで楽しい思い出を作りましょう。

*平成30年度でお子さんが3歳になり、4月から入園される親子さんには修了証をお渡しします。

*参加されたみなさんに、プレゼントをお渡しします。(ふれあい広場未入会の方は、参加費100円必要です。)

Happy House
からの
お知らせ
お願い



家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

「喜び」という心の交流

「久万高原 Happy サポート」のチーム名は、「しあわせ」と、活動拠点の Happy House の“ハッピー”にかけています。子育てで家庭の幸せを応援するとともに、私たちスタッフも幸せをいただいています。年度初め、ハッピーハウスは第2、第3子誕生で喜びに溢れていました。可愛い赤ちゃんたちがベビーコーナーで一緒に横になっていたあの日から、寝返りやお座りができるようになって、ハイハイ、つかまり立ちをして、あっという間に歩くようになりました。今では、この春に幼稚園や子ども園に入園するお兄ちゃんお姉ちゃんたちを追って走ろうとしています。お子さんの成長は周囲を幸せにします。この1年のたくさんの喜びに感謝します。

(今井 久美子)

お父さんやお母さんが「大好き」「かわいいな」と思えば、子どもは「ママ大好き！パパ大好き！」という心でこたえます。子育ては「喜び」という心の交流なのです。

児童心理学者 佐々木正美先生



春には仲良く寝転がって



今ではこんなに成長して



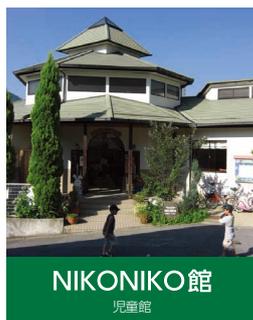
月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



久万こども園
 幼保連携型認定こども園
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万
 1447
 TEL:0892-21-0777
 FAX:0892-21-0772
 hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
 地域子育て支援センター
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万
 1444-5
 TEL:0892-21-3192
 FAX:0892-21-3191
 sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
 児童館
 〒791-1201
 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万
 1457-1
 TEL:0892-21-2335
 FAX:0892-21-3222
 niko@ikuwa.or.jp



●協力者(1月1日~1月31日)(敬称略・順不同)